

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 1 . 農業委員会費

(単位 千円)

予算現額 51,630 千円  
 決算額 51,492 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	8,625		720	42,147

農業委員会事務局

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 農業委員会運営経費	6,938	<ul style="list-style-type: none"> <li>・優良農地の保全、担い手への農地利用集積、農地関係業務等の円滑な実施を図るため、現行の農地基本台帳データベースに視覚的に地図上で表示する農地情報システムを追加、整備した。</li> <li>・農業委員会広報誌「伊勢市農業委員会だより(2号・3号)」を発行した。</li> </ul>	213

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 2 . 農業総務費

(単位 千円)

予算現額 228,338 千円  
 決算額 227,805 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			614	227,191

農 林 課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 伊勢地域農業共済事務組合負担金	36,945	国庫補助金の大幅減額等により運営に支障をきたしている伊勢地域農業共済事務組合について、構成7市町村で収支不足分を負担することにより、共済事業の安定を図った。	213

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 3 . 農業振興費

(単位 千円)

予算現額 44,541 千円  
 決算額 40,581 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,698		34	34,849

農 林 課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 若い農業者育成確保推進事業	553	次代の担い手育成確保に資するため、小学生を対象とした田植え・稲刈り等を体験する農業体験学習会の開催や、地域農業に対する関心を深めるため、就農候補者である農業高校生徒を対象とした現地研修会の開催等を実施した。	213

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
2. 農業経営基盤強化促進事業	2,370	優れた農業経営体を目指して、農業経営の改善を計画的に進めようとする農業者が作成した農業経営改善計画を認定し、この改善計画の支援を進めた。 認定農業者件数 95件（平成19年3月末現在） また、「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」に遊休農地の農業上の利用の増進に関する事項として遊休農地の特定及び図面化を行う必要があるため、遊休農地の場所を特定できる図面及びデータを作成し、業務支援を行った。	213
3. 農業近代化資金等利子補給補助金	736	地域農業の担い手として活躍が見込める認定農業者の効率的かつ安定的な農業経営実現（主として農地の取得、大規模農業施設等）に資金面で支援し、地域農業の振興を図った。	213
4. 遊休農地活用事業	2,361	自治会、ボランティア等により遊休農地へ農作物、景観作物等の種を蒔き、地域農業の振興や美しい景観をつくることを進め、地域農業の活性化や農村環境（景観）の保全につなげ、遊休農地の活用を図った。	213
5. 親子農業体験事業	238	若者の農業離れが深刻化し、就農の促進や農業後継者の育成が重要となってきたため、農業体験を開催し、講師を農業高校生徒がすることにより、就農について考える機会を提供し、若者の就農促進の一助とした。	213
6. 農業やってみませんか事業	20	農業の担い手不足が深刻になる中で、より多くの意欲ある人材の発掘が必要であるため、セミナー及び農業技術習得講座を開催し、定年退職者等で野菜作りに興味がある方が、野菜栽培への理解を深める一助とした。	215
7. 生産調整推進対策事業	12,819	需要に見合った米づくりを推進するため、生産調整方針の作成指導・生産出荷実施計画及び実施状況の確認等、数量調整を円滑に進めた。 また、生産調整推進事務を協議会へ業務委託することにより、平成17年2月に策定した地域水田農業ビジョンの実現に向け、地域の特性を活かした米に変わる農産物の産地づくりを強力に推進した。	215
8. 伊勢市の食と農を考える会経費	326	生産者、消費者、農産物の流通・加工・販売関係者、行政の代表によって組織する「伊勢市の食と農を考える会」において、食の安全と安心の確保や食育の推進を含めた伊勢市の農業が抱える課題について検討した。 会議開催回数8回（平成18年4月～平成19年3月実績）	215
9. 地産地消推進事業	975	地産地消の普及啓発と、米を中心とした日本型食生活の普及・定着を推進するための地元食材使用の料理講習会を外部団体（伊勢市食生活改善推進協議会、伊勢農業協同組合）に委託する形で、合計6回開催した。	215
10. 産直市支援事業	2,792	産直市施設の確保により、新鮮で安全な農産物を消費者に提供し、地産地消の推進を図り、さらに消費者との交流による中心市街地の活性化と地域農業の振興へ繋げるため、中心市街地に産直市施設を設立し、農業団体等による地元農産物の販売を支援した。	215

**小俣総合支所 産業建設課**

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 農地維持促進経費	2,006	休耕田を利用して、県道玉川小俣線から県営大仏山公園までの市道湯田22号線の両側に景観形成栽培作物(ポピー・コスモス)を栽培した。 面積 1.2 ha 筆数 10筆	215

**御園総合支所 産業建設課**

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 生産調整推進対策事業	77	需要に見合った米づくりを推進するため、生産調整方針の作成指導・生産出荷実施計画及び実施状況の確認等、数量調整を円滑に進めた。 また、生産調整推進事務を協議会へ業務委託することにより、平成17年2月に策定した地域水田農業ビジョンの実現に向け、地域の特性を活かした米に変わる農産物の産地づくりを強力に推進した。	215

**(款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 4 . 農業用施設管理費**

(単位 千円)

予算現額 66,347 千円  
決算額 65,595 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			43,136	22,459

**農 林 課**

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 農地・水・環境保全向上対策交付金	499	農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るため、平成19年度から国の新たな施策開始に向け、村松地区で実験事業を実施し、国・県とともに農地、水路等の資源を保全する共同活動を支援した。	215

**二見総合支所 産業建設課**

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 二見しょうぶロマンの森維持管理経費	51,868	第1次産業と観光を結び付け、産業の活性化を図ることが出来るのに加え、小規模な高齢者農家に農産品販売の場を提供することによって、生き甲斐づくりの場にもなっている。 また、しょうぶ園による、観光客集客や、地域住民の憩いの場にもなっている。	215

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 5 . 畜産業費

(単位 千円)

予算現額 3,933 千円  
 決算額 3,919 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				3,919

農 林 課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 松阪食肉公社施設 維持管理対策補助 金	3,675	食肉の安全を確保するため、三重県松阪食肉公社施設の維持管理対策に要する経費を、伊勢市を含む主要株主により支援を行った。	217

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 6 . 農地費

(単位 千円)

予算現額 169,100 千円  
 決算額 168,346 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	2,978	82,700		82,668

農 林 課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 土地改良事業補助 金	63,149	土地改良区等の実施する事業に対して市の基準による補助金を交付し、農業農村の基盤整備や農業経営の安定を図った。 県営土地改良施設整備事業 宮川・下外城田地区 ほか 67件	217
2 . 管理体制整備強化 支援事業補助金	3,984	宮川用水土地改良施設に対する国の助成制度で、多面的機能の発揮及び高度化に対応した適切な管理体制整備のため、宮川用水受益市町 1 市 4 町が負担することにより管理強化を図った。	217
3 . 県営かんがい排水 事業負担金	7,646	<p>県営かんがい排水事業負担金</p> <p>宮川 2 工区                      事業内容 測量設計一式、用水路 L = 500m                      工 期 平成17年度～平成20年度                      事業費 120,750千円(工事費115,000 事務費5,750)                      負担区分 国 50% 県 25% 市町村 25%                      受益面積割 伊勢市1.755%                      伊勢市負担額 2,119,104円</p> <p>宮川 4 工区                      (本線)                      事業内容 測量設計一式                      工 期 平成18年度～平成24年度                      事業費 23,844千円(工事費22,708 事務費1,136)                      負担区分 国 50% 県 25% 市 15% 宮川用水10%                      伊勢市負担額 3,576,600円</p> <p>(末端)                      事業内容 測量設計一式                      工 期 平成18年度～平成21年度                      事業費 23,406千円(工事費22,292 事務費1,114)                      負担区分 国50% 県25% 市8.333% 御園土地改16.667%                      伊勢市負担額 1,950,400円</p>	217

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
4 . 経営体育成基盤整備事業負担金	2,323	<p>県営経営体育成基盤整備事業負担金            実施場所 有田地区            事業内容 幹線用水路 L = 700m            支線用水路 L = 377m            工 期 平成17年度～平成22年度            事業費 165,900千円(工事費158,000 事務費7,900)            負担区分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線               <ul style="list-style-type: none"> <li>工事費 国50% 県27.5% 市町12.5% 地元10%</li> <li>受益面積割 伊勢市1.688%</li> <li>事務費 国50% 県25% 市町15% 地元10%</li> <li>受益面積割 伊勢市2.025%</li> </ul> </li> <li>・支線(宮川左岸第一土地改良区)               <ul style="list-style-type: none"> <li>工事費 国50% 県27.5% 市町4.5% 地元18%</li> <li>受益面積割 伊勢市0.054%</li> <li>事務費 国50% 県25% 市町5% 地元18%</li> <li>受益面積割 伊勢市0.06%</li> </ul> </li> <li>・支線(小俣町土地改良区)               <ul style="list-style-type: none"> <li>工事費 国50% 県27.5% 市4.5% 地元18%</li> <li>事務費 国50% 県25% 市5% 地元20%</li> </ul> </li> </ul>	217
5 . 県営ふるさと農道整備事業負担金	66,030	<p>県営ふるさと農道整備事業負担金            二見地区            事業内容 路体工一式            工 期 平成10年度～平成19年度            事業費 166,650千円(工事費165,000 事務費1,650)            負担区分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工事費 県 65% 市町村 35%</li> <li>事務費 県 50% 市町村 50%</li> <li>伊勢市負担額 58,575,000円</li> </ul> <p>御園地区            事業内容 事業認定作成資料委託業務一式            工 期 平成5年度～平成19年度            事業費 21,210千円(工事費21,000 事務費210)            負担区分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>工事費 県 65% 市町村 35%</li> <li>事務費 県 50% 市町村 50%</li> <li>伊勢市負担額 7,455,000円</li> </ul>	217
6 . 農道整備事業	12,054	<p>道路幅員等において国・県の補助事業として採択基準に合致しない農道整備について、舗装工事を施行し、農道の機能を保持するとともに、交通安全の確保に努めた。            佐八町地内農道舗装(その1)工事ほか6件</p>	217
7 . 農業用排水路整備事業	11,889	<p>国・県の補助事業として採択基準に合致しない老朽化による水路の損傷及び生活排水の流入により排水能力が低くなった排水路の整備を行うことにより、排水機能回復と環境整備を図った。            柏町地内農業排水路(その1)工事ほか1件</p>	217

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 7 . 湛水防除事業費

(単位 千円)

予算現額 75,918 千円  
 決算額 75,589 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	97		18,786	56,706

農 林 課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 戸部神樋門改修事業	1,827	農地の保全是もとより地域住民の安全を守るため、老朽化が著しい一色町地内戸部神樋門の県営改修整備事業の採択申請に必要な基本計画書を作成した。	頁 217
2 . 排水機維持管理費補助金	1,668	農業用としてだけでなく、集落地域の雨水排水にも稼働している公共性の高い排水機場に係る維持管理費を補助することにより、農村地域の環境整備を図った。	217
3 . 県営湛水防除事業負担金	245	県営湛水防除事業負担金 実施場所 小川地区 事業内容 家屋補償 2件 工期 平成11年度～平成18年度 事業費 1,638千円(工事費1,560 事務費78) 負担区分 国 50% 県 35% 市 15%	217

維 持 課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 排水機等補修事業	5,200	排水機場の定期的なポンプ、エンジンのオーバーホール、除塵機等設備の整備補修等を実施することにより、施設の機能保持と耐用年数の確保を図り、流域への湛水による被害の未然防止を図ることを目的とし、土地改良施設維持管理適正化事業に加入することで、事業費の90%(国:30%、県:30%、市:30%)の交付金を受けるものである。 また、交付金90%のうち、市負担の30%と、2.5%の事務費を5年間で均等に三重県土地改良事業団体連合会へ拠出している。 18年度については、補修工事0件であったため、拠出金の支出のみである。	頁 217

**二見総合支所 産業建設課**

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 排水機等補修事業	15,202	<p>排水機場の定期的なポンプ、エンジンのオーバーホール、除塵機等設備の整備補修等を実施することにより、施設の機能保持と耐用年数の確保を図り、流域への湛水による被害の未然防止を図ることを目的とし、土地改良施設維持管理適正化事業に加入することで、事業費の90%（国：30%、県：30%、市：30%）の交付金を受けるものである。</p> <p>また、交付金90%のうち、市負担の30%と、2.5%の事務費を5年間で均等に三重県土地改良事業団体連合会へ拠出している。</p> <p>18年度については、補修工事1件であった。</p> <p>(概要)</p> <p>施行施設 二見町西 西(新)排水機場 負担区分 国 30% 県 30% 市 40% (うち30%は拠出金)</p>	217

**小俣総合支所 産業建設課**

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 排水機等補修事業	10,170	<p>排水機場の定期的なポンプ、エンジンのオーバーホール、除塵機等設備の整備補修等を実施することにより、施設の機能保持と耐用年数の確保を図り、流域への湛水による被害の未然防止を図ることを目的とし、土地改良施設維持管理適正化事業に加入することで、事業費の90%（国：30%、県：30%、市：30%）の交付金を受けるものである。</p> <p>また、交付金90%のうち、市負担の30%と、2.5%の事務費を5年間で均等に三重県土地改良事業団体連合会へ拠出している。</p> <p>18年度については、補修工事1件であった。</p> <p>(概要)</p> <p>施行施設 汁谷川排水機場 負担区分 国 30% 県 30% 市 40% (うち30%は拠出金)</p>	217

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費

(目) 8 . 農村総合整備統合補助事業費

(単位 千円)

予算現額 346,169 千円  
 決算額 319,016 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	205,470		13,581	99,965

農 林 課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 農村総合整備統合 補助事業	318,900	<p>農家数及び農地の減少、生産意欲の減退等の諸問題に対応するため、農業生産基盤整備、農村環境基盤整備、農村交流基盤整備等を行い、優良農地の適正な管理、営農環境の保全及び生活環境の改善に努め、地域の活性化を図った。</p> <p>事業内容 ○現年分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農道整備 L = 1,132m</li> <li>・農業集落道整備 L = 1,211.4m (平成19年度へ一部繰越)</li> <li>・集落防災安全施設整備 1箇所</li> <li>・集落水辺環境施設整備 1箇所 (平成19年度へ一部繰越)</li> <li>・用地買収・支障物件補償</li> <li>・測量設計ほか</li> </ul> <p>○平成17年度からの繰越分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業集落道整備 L = 392.8m</li> </ul> <p>平成17年度債務負担行為分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落防災安全施設整備 1箇所</li> <li>・集落緑化整備 1箇所</li> <li>・用地整備 1箇所</li> </ul> <p>負担区分 国50% 県15% 市35%</p> <p>全体事業 事業費 1,796,000千円</p> <p>事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業用排水施設整備 L = 4,771.3m</li> <li>・農道整備 L = 2,693.2m</li> <li>・農業集落道整備 L = 7,549.2m</li> <li>・農業集落排水施設整備 L = 6,809.4m</li> <li>・集落防災安全施設整備 12箇所</li> <li>・集落水辺環境施設 3箇所</li> <li>・集落緑化整備 2箇所</li> <li>・用地整備 1箇所</li> <li>・遊歩道整備 1箇所</li> <li>・景観保全 1箇所</li> </ul> <p>事業期間 平成12年度～平成19年度</p>	219



(款) 6 . 農林水産業費 (項) 1 . 農業費 (目) 9 . 土地改良受託整備事業費

(単位 千円)

予算現額 19,800 千円  
 決算額 19,302 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			19,300	2

農 林 課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 農業用施設整備事業	13,303	県単土地基盤整備事業として採択された東大淀土地改良区が実施する揚水機設置工事を市が受託施行し、農業の生産基盤の整備を図った。 施行場所 村松町地内 事業内容 さく井工、揚水機据付工 一式 事業主体 東大淀土地改良区 負担区分 県：県単採択分3,120千円のうち30% 地元：補助残(うち18%市補助)	頁 219

小俣総合支所 産業建設課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 農業用施設整備事業	5,999	小俣町土地改良区より、用水路等整備事業を受託し、工事を実施したことにより区域内のかんがい排水施設の整備を図った。 (概要) 漏水補修箇所 1 2箇所 横断管工 2 箇所	頁 219

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 2 . 林業費 (目) 2 . 林業振興費

(単位 千円)

予算現額 84,808 千円  
 決算額 79,237 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	26,341	21,100	20,257	11,539

農 林 課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 環境保全林整備事業	5,506	市民の憩いの場である三郷山生活環境保全林において、施設整備による利便性の向上、また、適正な間伐による、保全林機能の向上に努めた。 看板設置 3 枚 施設設置 5 基 間伐 1 0 h a	頁 221
2 . 森林病虫害防除事業	4,628	保安林等公益機能の高い松林において、害虫駆除措置を講じ、健全な松林の維持管理に努めた。 地上散布 東豊浜町ほか 1 9 . 9 5 h a 樹幹注入 村松町ほか 8 4 6 本 伐倒・くん蒸 東大淀町ほか 4 5 . 3 m <sup>3</sup>	221

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
3. 獣害防止事業	66	有害動物(猪・鹿・猿)による農作物被害を軽減するため、狩猟家による有害動物捕獲を助成した。農作物の収穫量の低下を防ぎ、農業継続意欲の減退を抑止した。	221
4. 絆の森整備事業	41,967	<p>朝熊山麓の豊かな自然を適正な間伐により保全機能の向上をしつつ、朝熊山麓開発事業地全体コンセプトである「であい・交流」を促進する場として整備し、市民が自然と親しむ交流空間の整備を行った。</p> <p>事業内容 (補助分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防火調整池整備 1箇所</li> <li>・歩道整備 L = 590m</li> <li>・作業小屋 A = 25.9m<sup>2</sup></li> <li>・森林整備 A = 8.4ha</li> <li>・アスファルト舗装工 A = 1,612m<sup>2</sup></li> </ul> <p>(市単独分)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植栽工一式</li> <li>・看板設置 3基</li> </ul> <p>全体事業 事業費 80,000千円</p> <p>事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林整備 9.7ha</li> <li>・作業道整備 L = 609m</li> <li>・歩道整備 L = 1,850m</li> <li>・防火貯水池整備 1箇所</li> <li>・休息施設整備 一式</li> </ul> <p>事業期間 平成16年度～平成18年度</p>	221

### 二見総合支所 産業建設課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 森林環境創造事業	1,052	<p>音無山を、混合林化等、多様な森林の造成を目指し、平成14年度からの20カ年の「環境林整備計画」により実施。下草刈り、遊歩道の整備を行い、保全林の環境維持に努めた。</p> <p>事業内容 下刈り 4,24ha 歩道整備 538m</p> <p>負担区分 県80% 市20%</p>	221
2. 海辺の公有林化支援事業	21,104	<p>今一色地区から荘地区に連なる海岸線の松林の防風保安林としての機能を回復、維持していくため、公有林とするため、用地買収を実施した。</p> <p>事業内容 用地購入 12筆 A = 4,177m<sup>2</sup></p>	221

### 小俣総合支所 産業建設課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 松くい虫防除事業	283	<p>市内の松に松くい虫防除の薬剤を注入することにより、緑化の保全及び被害木による人的被害の防止を図った。</p> <p>(概要)</p> <p>市単事業 明野小学校2本 小俣小学校1本 小俣中学校1本 若山児童公園4本 離宮院公園2本</p> <p>市補助事業(補助率1/2) 浄土寺8本 有田神社1本 新出農村公園1本</p>	221

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 3 . 水産業費 (目) 3 . 水産振興費

(単位 千円)

予算現額 12,502 千円  
 決算額 12,348 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	4,250		408	7,690

水産課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . アサリ漁場造成効果調査事業	2,041	伊勢市地先の覆砂したアサリ漁場において、風波による砂の流出状況や、アサリの生息状況を三重大学と共同で調査し、アサリ漁場造成手法の検討資料を得た。	頁 223
2 . アサリ養殖振興事業補助金	3,099	主力水産物であるアサリ資源の減少により、生産高がここ数年激減しているため、伊勢市各地先に種苗を放流して資源の増大、漁家経営の安定を図った。	223
3 . 種苗(クルマエビ等)育成事業補助金	147	伊勢湾に小型底曳網漁業で漁獲されるクルマエビ・トラフグ・クロダイ種苗を放流して、資源の増大と生産の安定を図った。	223
4 . 稚鮎等放流事業補助金	600	宮川本支流にアユ・ウナギ・アマゴ・オイカワ種苗を放流して、資源の増大と生産の向上を図った。	223
5 . 水産教室実施事業	86	市内小学生(38名)に伊勢市の漁業に関する講習、施設見学、漁業体験を実施し、将来つくべき職業のひとつとして考えてもらうよう、漁業への興味高揚を図った。	223
6 . 合併漁協自立基盤確立事業費補助金	6,375	東大淀町地内に、衛生管理に配慮した貝類荷捌施設を新設し、貝類の鮮度保持による価格の向上、漁家の経営安定を図り、伊勢湾漁協の販売事業を強化した。	223

(款) 6 . 農林水産業費 (項) 3 . 水産業費 (目) 4 . 漁港建設費

(単位 千円)

予算現額 270,554 千円  
 決算額 198,705 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
40,300	102,980	49,100	1,990	4,335

水産課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 村松漁港整備事業	72,814	○村松漁港物揚場整備工事 老朽化した、物揚場 (L=84.2m) の改修工事を行った。	頁 223
2 . 豊北漁港整備事業	13,302	○豊北漁港浚渫工事 航路に土砂が堆積し、漁船の航行に支障をきたしているため、土砂を浚渫し (A=2,700㎡) 漁船の安全航行を図った。	223
3 . 豊北漁港海岸整備事業	94,587	○豊北漁港海岸整備工事 老朽化した堤防を整備し、波浪時の高潮等から背後地を防護するため、海岸整備工事 (L=175m) を進めた。 (一部平成18年度繰越工事)	223
4 . 豊北漁港津波危機管理対策緊急事業	18,002	○豊北漁港海岸陸こう整備工事 角落し式となっている陸こう門をアルミ製の扉式に改良し、高潮や津波の防護に短時間で対応できるように、整備工事 (2基) に着手した。(一部平成18年度繰越工事)	223